

# さくらの里



蚕桑地区のますますの発展を祈念して  
パンザイ三唱

## 各種団体役職員が集って 華やかに 蚕桑地区新春のつどいを開催



↑佐藤白鷹町長のご祝辞  
↓1m80cmの金子センター長お手製の門松



つややかな歌声で聴衆を魅了した  
天中健晴陽こと庄司さん



担当いた  
だきました  
山口地区の  
分館長・書  
記のみなさ  
ん、コミセ  
んの総務部  
会のみなさ  
んのご協力  
に感謝申し  
上げます。

公民館からコミュニティセンターになって初の「蚕桑地区新春のつどい」が1月9日（土）に開催されました。金子センター長のあいさつ、佐藤町長、青木県議会議員よりご祝辞をいただいた後、庄司健弘さん（鶴岡市）を招いて公演をいただきました。第一部は「歌と笑いで綴る健康と安全」と題して元警察官という職業を生かし、詐欺に合わないようにはどうすればいいか、綾小路きみまろをほうふつとさせる話術で参加者を引き付けました。庄司さんは天中健晴陽という芸名をお持ちで、第二部の歌謡ショーでは水色のキラキラした衣装に着替え、作詞作曲した「日本海慕情」「親父」を含む4曲を披露いただきました。庄司さんの伸びやかな歌声に参加者は大きな拍手を送っていました。

# 年頭のご挨拶

## 蚕桑地区桜の里づくり推進委員

会長 金田捷夫



あけましておめでとうございます。

皆様には穏やかな新春をお迎えのことと存じます。

蚕桑地区コミュニティセンターは、昨年4月に手探りの中でスタートでしたが、皆様のご協力により順調にその運営がなされております。

コミュニティセンターは、地域づくり活動の拠点、あるいは地域活動の情報発信基地、生涯学習活動等による人づくりなどの役割を持っておりませんが、初年度は今まで地区公民館で取り組んできた事業が中心となりました。

しかし、それらの事業においても各所で見直しが行われ、開所時期の変更や、より交流のしやすい内容での取り組みが行われ、徐々にではありませんが、「自分たちのコミセン」という意識が表れてきたものと思っております。

今年の干支は、ひのえ(丙)さる(申)です。「形がはつきりしてきて固まってくる年」と言われております。

発足2年目のコミュニティセンター。目標とするその形が見えてくる年、固まってくる年としたいものです。一歩でも二歩でも前に踏み出す為には、蚕桑地区の皆さんから一つでも多くの事業に参加していただくことが必要かと思えます。

蚕桑地区コミュニティセンターは蚕桑地区民一人ひとりのものです。是非コミュニティセンターに足を運んでいただき、隣近所の話や地域づくりの話など普段の思いを聞かせていただきたくお願い申し上げます。

災害のない、明るい年となることを祈念し新年のあいさつといたします。

### 家事も忘れて楽しんでます

くエコクラフト  
斜め編みバック作りく

12月10日、エコクラフトで作る斜め編みのバック作りに20名の参加がありました。初日は、3m20cmの長いひもに悪戦苦闘しながら21目の正方形に編んでいきました。次回からは底を立ち上げひたすら斜めに編み進めます。西高玉の方たちは、近所によくわかる人がいるので、その方の家にお邪魔し、お茶飲みし、世間話しながら編み進め、既に完成された方もいました。



参加者は「最初はどうかと思うなるかと思っただけど楽しい」「もう一個作ってプレゼントしたい」と意欲満々取り組んでいます。



### むつみ学級

「旬の魚を使った家庭料理」

12月12日(土)、高橋佳臣さん(浅立)を招いて料理教室を行いました。メニューは「鯆のタタキ」「鯆の南蛮漬け」「しいたけのすり身寄せ」「人参のオレンジサラダ」です。鯆の三枚おろしは、一人一匹さばくことになり順番で高橋さんに教えていただき挑戦しました。大胆にやってみる方、おっかなびつくり触ってみる方と様々でしたが時間をかけて何とか完成にこぎつけました。参加者は、レシピに書いてないような高橋さんに熱心に質問していました。



# ☆参加者募集中☆

あじさい学級

血行促進!

ぽかぽかエクササイズ教室

寒さや運動不足で凝り固まったカラダを、ストレッチを中心にじっくりほぐします。どなたでも参加できます。

☆いつ 2月10日(水)

午後7時30分

☆講師 健康運動指導士

大瀧 陽子氏

☆参加費 無料

☆申込締切 2月8日(月)

## 男性学級 第2弾 「そば打ちと○○に挑戦」

今年の男の料理は、自分たちでメニューを考えて作ってみることにしました。この機会に覚えてみたいものがあればリクエストしてください。男性なら年齢を問いませんのでぜひご参加下さい。(当日車はご遠慮ください。)

◆日時 2月13日(土) 午後3時

◆持ち物 手ぬぐい・エプロン

◆会費 1000円

◆締切り 2月8日(月)

## 熟年健康教室

クリスマスリース作りに挑戦!

平成27年12月20日

私たち熟年健康教室では、毎年最後の事業の忘年会をソバ打ちで終わらせておりましたが、今年はソバ打ちとクリスマスリース作りに挑戦しました。あまりの出来映えでしたので披露したくなり投稿しました。(古名)



↑大所帯でにぎやかに活動しております。今回の参加者は25名。

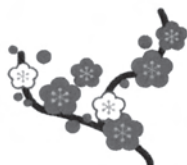


壁にリースをかけて「あら、いいした～」元気な女性陣でパチリ→

## 今後の予定

- 1/29(金) 絵手紙教室
- 2/ 2(火) みそづくり
- 2/ 6(土) こぐわキッズ広場
- 2/10(水) あじさい学級
- 2/13(土) 男の料理教室

◎毎週木曜日  
青色パト車運行



大掃除、  
ありがとうございました

12月14日(月)、コミセンをご利用いただいている団体にお願ひし、大掃除をしました。

普段、なかなか手の届かないところも、気づいていただいで、広い施設内の隅々まできれいになりました。



ご協力ありがとうございました。

地域おこし協力隊 新年の雑感

新年明けましておめでとうございます。蚕桑地区では新協力隊として遠藤さんがいらして嬉しい年明けになりました。



私はだいぶ白鷹町に慣れ、12月に蚕桑地区区長の方々や役場の方を対象にミニ報告会を催しました。協力隊の一ヶ月半の活動内容および今後の活動内容について報告し、ご意見をいただきました。3月にも役場主催の報告会を企画していますのでぜひご参加下さい。

最近フェイスブックで協力隊の活動を公開しています。良い反応をもら

う記事は、瑞龍院観音堂を製作した有磯周斎と菅原鹿蔵の紹介や、ヤハハイ口と団子下げの小正月行事について『日本民俗辞典』を引用しつつ、実際の行事の様子を記述したものです。白鷹町民だけでなく多くの人が身近なモノに対する詳しい情報を求めているのだと日々感じていきます。情報過多な時代ですが必要な情報は取りこぼさずに伝えられるよう活動したいものです。今年もどうぞよろしくお願



山柳 蚕桑交柳社作品

課題 「靴」

履き慣れた片減りの靴いとおしい

我知らず故郷恋しと向いた靴

靴下の穴から見えて来る枯れ野

課題 「祈る」

冷静になつて祈れば見える先

これ以上祈る手はなく白い旗

祈願した馴れ初めの恋結ばれる

ユーモア句

お洒落靴履いて気になる顔のしわ

祈るけど神様耳が遠いらし

皇月

笑柳

一杯

耕心

千歩

南柳

案柳

四蹴

よろしくお願いします

地域おこし協力隊 遠藤真弓

蚕桑地区の皆さん、はじめまして。1月から白鷹町蚕桑地区で地域おこし協力隊として活動することになりました遠藤真弓です。生まれは福島県白河市、小学校の中学年から神奈川県横浜市で育ちました。特にこれといった才能はないですが、体が丈夫なことと力仕事なら自信はありますのでそこを活かして貢献していきたいです。また、写真を撮ることも好きなので季節を通して色々な表情の町を撮れたらと思っています。まだわからないことだらけなので勉強しながら地域のためになることを探していきます。どうぞよろしくお願いします。



さくらの保育園より 作品展のご案内



0歳児から5歳児まで(全員)の絵画や制作などの作品を通して、子どもたちの成長を見ていただきたいと思えます。地域の皆さんも、ぜひ見においでください。

◆期日…2/13(土)～2/15(月)

AM10:00～PM4:00

(15日は片付けのため午前中のみとなります)

◆場所…さくらの保育園ホール

あとがき

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。さて、今年には雪が降らなくて変な天気だなと心配していましたが、最近やっと冬らしくなりました。雪がないほうがずっと楽なのですが、白い世界を見てなんだかホッとしました。とはいえず大雪のため各地で事故も起きています。皆さまも十分お気を付け下さい。(すずき)